

令和元年度 事業計画書

公益社団法人葛城市シルバー人材センター

はじめに

シルバー人材センターは、高齢者に働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進することを目的として事業を行っています。

高齢者の「生きがいの充実」と「生活の安定」を、どのようにして実現すればよいのでしょうか。

現在の日本が抱える社会問題には、各分野における人手不足、少子高齢化が挙げられます。サービス業などで高齢者が働くことにより企業などの人手不足を解消する、また育児・介護などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通じて現役世代の活躍を推進するなど、人手不足においては地域社会や経済を支える人材として高齢者に社会の期待が集まっています。

しかし、その一方では、急速な高齢化による高齢者の社会的孤立や貧困という問題も生まれています。シルバー人材センターは、高齢者と就労を結びつけるための団体です。高齢者に地域社会に役立つ仕事を提供することで収入を得てもらい、働くことが自分自身のためだけでなく地域に貢献しているのだという喜びを芽生えさせ、もっとがんばろうという気持ちが収入を増やし、またそれがより多くの地域社会との結びつきに繋がっていくという良い循環になっていると確信しています。シルバー人材センターは本来、健康増進・維持、仲間作り、社会参加、生きがいのための就業を目的としていますが、時代の変化に応じて「生活のための就業」があってもいいのではないのでしょうか。

社会的に弱い立場にある人も含め市民ひとりひとり、排除や摩擦、孤独や孤立から援護し、地域社会の一員として取り込み、支え合うためのお手伝いをすることこそがシルバー人材センターの役目と考えます。

高齢者の意気込みや考え方、健康状態も重要な要素ではありますが、当センターでは小規模センターの利点を生かし、会員や入会希望者と向き合いながら就業に関する相談などを受け、未就業会員の減少及び退会抑制並びに会員拡大にセンター全体で取り組み、地域の高齢者に安心して働いてもらえるようなシルバー人材センターづくりを目指します。

事業計画

シルバー人材センター事業：就業等の活動機会の開拓及び提供により、高齢者の社会参加を促進する事業（公益目的事業）

（１）就業機会確保・提供事業

① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

労働力減少のなか現役世代の雇用環境向上のために、高齢者が現役世代を下支えすることでの育児分野・人手不足分野、また地域にとって必要とされる公益的分野での高齢者の活躍の場の創出を、請負・派遣事業を通して推進していく。

ア 就業機会の継続・拡大

- ・就業に関する連絡や相談
- ・業務拡大制度（就労時間延長の特例制度）の活用

高齢者の就業意欲に的確に応えるため、また、新たなシルバー人材センターの魅力として会員入会促進の一助とするために、業務拡大（就労時間延長の特例）制度を活用する。

- ・地域ニーズの把握

イ 会員数の拡大

- ・ホームページ、DMハガキ、募集チラシ、葛城市広報誌など、各種メディアを利用した効果的な入会促進
- ・一人一会員入会（クチコミ入会）活動の実施

② 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の理念・仕組みについて広く周知し、新規会員の入会促進及びイメージアップを目的とした普及啓発活動を行う。

ア 普及啓発促進月間における「シルバーの日」（10月第3土曜日）のボランティア活動の実施

イ 奈良県シルバー人材センター協議会主催のシルバークフェスタ開催への参加・協力

ウ ホームページの運営

③ 安全・適正就業推進事業

ア 安全就業

「安全はすべてに優先する。」安全就業は、シルバー事業の最優先課題であるため、常に『事故ゼロ』を目指す。

- ・傷害事故や損害賠償事故を防止するため、「安全就業基準」の遵守徹底など組織をあげて取り組むとともに、「安全ニュース」を通じ、就業中の事故だけでなく、就業途上における交通事故防止や健康管理に向け会員の安全意識高揚を図る。
- ・安全・適正就業委員等による就業現場の安全パトロールや各種安全講習会などの実施により、会員の安全管理に努める。
- ・車輛、使用機器の点検・整備

イ 適正就業（ガイドライン遵守）

- ・自主点検の実施、法令遵守の徹底により適正就業を図るとともに、請負や委任形態での受注がなじまない場合は、一般労働者派遣事業や職業紹介事業で取り扱う。
- ・ローテーション就業の促進や会員からの意見・協力を得ながら、会員への公平で適切な就業機会の提供に努める。

④ 教育訓練事業

会員の就業に必要な知識・技能を習得するために講習・研修会等を実施し、会員の能力向上を図る。

(2) 組織関係の一般事業

① 総会・理事会等の会議の開催

ア 定時総会

イ 理事会

ウ 定期監査

② 役職員の研修

全国シルバー人材センター事業協会、奈良県シルバー人材センター協議会、奈良県、その他団体等が開催する研修会、セミナーに参加し、正しい知識を習得することで適正な事業運営・事務処理に努める。